

令和 5年度予算見積調書

課室名：農業政策課
 担当名：企画・試験研究調整担当
 内線：4035 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
p7	先進園芸技術導入推進体制構築調査事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業研究費	農業技術研究センター費	
事業期間	令和 5年度～	根拠法令			針路	12	儲かる農林業の推進	SDGsゴール 2, 9, 13	
					分野施策	1202	強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsターゲット 2-4, 9-5, 13-3	
1 事業概要	民間企業等と連携して先進園芸技術の県内への導入を進める方策や、久喜試験場など県の農林関係研究機関の施設等を活用する方策について、県がとるべき施策及び推進体制を検討・立案するため、調査を行う。 先進園芸技術導入推進体制構築調査事業 1,185千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 先進園芸技術導入推進体制構築調査事業 民間企業等と連携して先進園芸技術の県内への導入を進める方策や、久喜試験場など県の農林関係研究機関の施設等を活用する方策について、県がとるべき施策及び推進体制を検討・立案するため、調査を行う。 (2) 事業計画 ア 官民が連携して技術導入に取り組む先行事例の現地調査 イ 民間企業における先進農業技術の開発状況の調査 ウ 民間企業、研究機関、他の行政機関との意見交換 エ 県内農業者の要望調査 オ 調査の内容・結果に係る有識者との意見交換 等 (3) 事業効果 本県の主要な農業部門である施設園芸の生産性向上に必要な先進技術の導入を加速するための方策及び推進体制が明らかになる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 国立研究開発法人(農研機構等)、民間企業等と連携して調査を実施。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との 対比
決定額	1,185							1,185	1,185
前年額	0							0	

事業内訳書

事業名	先進園芸技術導入推進体制構築調査事業		
単位事業名	先進園芸技術導入推進体制構築調査事業	予算額	1,185千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	138	138	有識者等への謝金（5人） 138,000円
旅費	751	751	先行事例の調査等旅費 750,400円
需用費	200	200	事務用品等 200,000円
役務費	66	66	切手代 36,000円 電話代 30,000円
使用料及び賃借料	30	30	会議等の会場使用料（2回） 30,000円
合計	1,185	1,185	